

【保存版】各種警報等発令および災害発生時における児童の安全確保について

令和8年7月改定版 横浜市立仏向小学校

児童の安全確保について、原則として次のような対応をします。

区分	状 況	学校の対応	家庭の対応
前 日	前日午後4時頃の段階で 台風等の影響が見込まれる 場合	教育委員会が臨時休校を判断したら、 全市一斉に臨時休校 ○教育委員会が決定し、学校がその連絡を受け次第、学校よりすぐーる 配信します。	○臨時休校の連絡が届いた場合、翌日 は天候に関係なく、休校です。 ○学校からの連絡がない場合は、区分 「登校前」の判断をしてください。
登 校 前	①横浜市南部に午前6時の段階で 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「降灰予報」 「特別警報」 「レベル4 大雨危険警報」 「レベル4 土砂災害危険警報」 が発表されている場合	◎臨時休校 ▼原則としてすぐーる配信はしません。	○テレビ、ラジオ、インターネット等から 情報を得てください。 ○臨時休校か否かなどの学校への問合 せは遠慮してください。(職員や関係 機関との通信手段の確保のため)
	②上記警報以外の 「警報」や「注意報」などが発表 された場合	◎原則として通常授業 ▼原則としてすぐーる配信はしませんが、状況に応じて、休校や登校時 間を遅らせるなど、対応の変更をすることがあります。その場合には すぐーる配信をします。	○通学路の状況により、家庭の判断で 欠席する場合は、児童の安全確認の ため「すぐーる」で連絡してください。 (欠席扱いにはなりません。)
	③鉄道の計画運休 相鉄本線の「計画運休」が発表 された場合	校長が職員の勤務状況等を総合的に判断して、 臨時休校となる場合があります。 ▼臨時休校の判断をした場合のみ、学校よりすぐーる配信します。	○臨時休校の連絡が届いた場合、その 後の運転再開の有無に関係なく、休 校です。
登 校 後	①横浜市南部に 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「降灰予報」 「特別警報」 「レベル4 大雨危険警報」 「レベル4 土砂災害危険警報」 が発表された場合	◎児童の安全を最優先に校長が次のいずれかの対応の判断をします。 学校待機 下校時刻の変更 保護者による引き取り ○判断をした対応の内容を学校よりすぐーる配信します。	○テレビ、ラジオ、インターネット等から 情報を得て、家庭のどなたかは自宅 で待機したり、児童が安全を守る 体制を整えたりしてください。
	②上記警報以外の 「警報」や「注意報」などが発表 された場合	◎原則として通常授業 ○校長通常下校が危険と判断した場合には、上記①に準じて対応しま す。	

※ご家庭でも、各種警報等発令および災害発生時の行動について、お子さんと随時話し合ったり確認したりしてください。

【保存版】各種警報等発令および災害発生時における児童の安全確保について

令和8年7月改定版 横浜市立仏向小学校

児童の安全確保について、原則として次のような対応をします。

区分	状 況	学校の対応	家庭の対応
登校前	①横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震を観測した場合	◎学校再開の目処がつくまで、原則として 休校 ○学校再開の連絡は、学校よりすぐーる配信します。 (停電や通信網の損壊ですぐーる配信ができない場合は正門前に貼紙をします。)	○登校は中止してください。 ○翌日以降は、学校からの連絡を確認してください。
	②「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」が発表された場合	◎ 通常授業 ▼原則としてすぐーる配信はしません。	○通学路の安全に気を付けて登校するように声かけをしてください。
	③「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒・巨大地震注意)」が発表された場合	◎原則として 通常授業 ○教育委員会事務局より「 <u>全市一斉休校</u> 」の指示があった場合は、学校よりすぐーる配信します。 ○教育委員会からの指示がなくても、情報の切迫度、地域等の危険度により、学校・中学校ブロックで登下校の見合わせ等の判断をする場合があります。その場合は、学校よりすぐーる配信します。	○休校でない場合は、通学路の安全に気を付けて登校するように声かけをしてください。
	④Jアラートが発表された場合 ※弾道ミサイル情報	○Jアラートの緊急情報対象地域に、神奈川県が含まれている場合でも、Jアラートの通知をもって学校が臨時休校になることはありません。 ○Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領域外に落下したことを確認した場合は、原則として登校を再開します。 ◎ミサイルが横浜市内に落下した場合は、原則として 臨時休校 です。	○Jアラートが発信された場合、登校前であれば 自宅待機 です。頑丈な建物内で安全を確保してください。 ○Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領域外に落下したことを確認した場合は、 登校再開 です。
登校後	①横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震を観測した場合 (または震度5強以上を観測していないが、危険と判断するとき)	◎全市一斉に 引き取り下校 ○児童を原則として学校敷地内の安全な場所に避難させ、保護者の迎えが来るまで学校で預かり(留め置き)ます。	○学校からのすぐーる配信が、すぐにできないまたは全くできないこともあります。状況を把握し、児童を引き取りに来てください。
	②「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」が発表された場合	◎ 通常授業 ▼原則としてすぐーる配信はしません。	
	③「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒・巨大地震注意)」が発表された場合	◎原則として 通常授業 ○情報の切迫度、地域等の危険度により、児童の引き取りをお願いする場合があります。その場合は、学校よりすぐーる配信します。	○今後の情報収集に努めてください。
	④Jアラートが発表された場合 ※弾道ミサイル情報	◎安全と判断した場合は、通常通り 教育活動を継続します。 ○ミサイルが横浜市内に落下した場合は、行政からの指示を踏まえて行動します。その際は対応について学校よりすぐーる配信します。	○テレビ、ラジオ、インターネット等から情報を得て、家庭のどなたかは自宅で待機したり、児童が安全を守る体制を整えたりしてください。

※ご家庭でも、各種警報等発令および災害発生時の行動について、お子さんと随時話し合ったり確認したりしてください。